

水 木

第131号
編集・発行
水木学区
コミュニティ推進会
Tel (52) 3225

令和三年度を顧みて

水木学区

コミュニティ推進会

会長 森山和雄



は、今年度は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、殆どの行事は中止に追い込まれました。年度末には新型コロナウイルスも変異して感染力を拡大するなど悲惨な一年でした。

このため、交流センター利用については休館、使用制約等で皆様には大変ご不便をおかけしました。その様な中でも2020東京オリンピック・パラリンピックは無観客状態で開催され、冬季北京オリンピックもコロナ対策を行い開催されました。

コミュニティ推進会では事業の一部、野外活動と利用者作品の館内展示を実施することが出来ました。



(文化部ミニギャラリー)

残念ながら防災訓練が中止となりましたが、茨城沖を震源とする地震が度々観測されます。災害はいつどこで起こり得るか予断を許さない状況にあります。令和四年度においても新型コロナウイルス感染症の終息は見通しがつきません。この様な状況下でも水木学区コミュニティ推進会ではウィズコロナでも出来る限りの行事計画を立て、実行できる時が来た際には皆様の助力を得て盛大に推進して行きたいと思っておりますので、宜しく願います。

親子ボウリング大会

体育部としては、今年度初めての事業となる「親子ボウリング大会」を1月9日(日)にノーBOWL(石名坂町)で実施しました。

10時から受付、検温、準備の後、開会式で競技ルールと時間割の説明を行い、10時30分に競技をスタートしました。

参加者は小学生と保護者の10組(20名)で、小学生と保護者の2名がチームを組んで3ゲームをフレームごとに交代で投げるハンデイ戦を行いました。ハンデイは、1ゲームにつき、1、2年生が15点、3、4年生が5点、女性の保護者が10点で、3ゲームの合計点にハンデイを加えた総得点で順位を決めました。5本の指が入るキッズ用ボウルやガター防止ネットを使い、和気あいあいとした中にも真剣な時間を過ごすことができました。保護者の代理で参加した中学生の澤幡力さんは県大会3位の腕前でストライクを連発、ターキーも2組が達成しました。優勝は杉山さん親子で、ハンデイを活かし総得点が360点、2位は344点の澤幡さん兄妹、3位には324点の鯉



渕さん親子が入りました。表彰式では成績発表、メダル、賞品、参加賞が渡され、閉会のあいさつで解散となりました。これで今年度の事業は完了です。早くコロナが落ち着き、来年度は多くの事業ができることを願っています。(体育部)

令和4年度 水木学区コミュニティ推進会
泉川をきれいにする会

総会開催のお知らせ

日時：令和4年4月17日(日) 午前10時00分から

場所：泉が森体育館

※令和4年度の推進員になられた方は必ず出席してください。

コミュニティ推進会 総務部
泉川をきれいにする会 事務局

サンタの宅配

青少年育成部では12月24日(金)にサンタの宅配事業を実施しました。

この事業は部の発足当初から続いているもので、家族からあらかじめプレゼントをお預かりし、それをイブの夜サンタの衣装で各家庭にお届けするものです。今年では4件で10名の子ども達に夢を届けることができました。

メインは小学2、3年生の子ども達でしたが、兄弟姉妹の関係で上は6年生から下は1歳児にプレゼントを手渡しました。

はにかみながら受け取る子、喜び勇んで飛びつく子、それぞれ素敵な笑顔で受け取ってくれました。中には自分が「秋田のなまはげ」に変装してたんだけ？と錯覚するほど大泣きしてしまいう子もいるなど、子ども達の素の反応がとても新鮮でした。

ただ、今年の応募件数が4家族、昨年は3家族だけでした。ひと昔前は10数件の応募があったとのこと。その原因が私たちの宣伝不足なのか、コロナ禍なのか、あるいは時代の流れで「お父サンタ」が家族愛として望まれていると言う事なの

か、今一度時代に合ったサンタの宅配方法を考えていきたいと思っています。

(青少年育成部)



県民性について

茨城大学の故瀬谷義彦名誉教授が、茨城はかつて3百年近くも幕藩体制が続いた歴史をもつので、県民性の成り立ちにも深く影を落している。茨城の10を超える藩はそれぞれに有力であり藩単位で県民制を認めれば10の県が出来かねない。

しかし、敢えて一体的な県民性をいうなら瀬谷氏はいくつかの調査を挙げている。まず戦前の調査では①感激性に富む、②我が強い、③社交性に乏しい、④気概がある、⑤率直等をあげ、戦後の調査では、男子が①保守的、②激しい、③排他的。女子が①保守的、②やぼったい、③怒りっぽい。等を挙げている。

また人を落としこんでも、自分が良くなろうとするのは本県人などの欠点であると、茨城キリスト教大学の志田諄一名誉教授は述べている。

更に国学院大学名誉教授の樋口清之氏はその著で、県民性を代表する「水戸の三ばい」は、「骨っぽい、怒りっぽい、理くつっぽい」と辛辣である。

瀬谷さんは、藤田東湖が挙げた常陸地方の気風を紹介している。つまり「正義感が強く、邪をくじく為に進取敢為の精神で立ち向かう」短所は「怠け心があつて態度が粗暴、物事を雑に究めることで頑固、柔軟さに欠き見解が狭く古いものに執着し、新しきを嫌う気風あり」

ふるい人情調査にも似て、合ってるような合っていないような…。

(広報部 橋本和彦)

健康体操教室 募集

令和4年度健康体操教室の参加者を募集します

- 開催日時
4月22日から毎月第2、4金曜日の13:30~15:00
- 場所
泉が森体育館
- 参加費
年額 2,500円
- 募集人員 45名(50歳以上)
- 申込受付
4月1日(金)から(10:00~16:00)
- 申込先
水木交流センター事務所受付
(申込用紙有)
- 問い合わせ先
健康推進部 管野 寛
Tel 090-4828-9700

知らないうちに、拡めちゃうから。



STOP!
感染拡大
水木推進会

昨年引き続き、今年度もコロナ禍の中でほとんどのイベントが中止となりました。そんな中でも文化部の「日立の魅力再発見ウォーク」、体育部の「親子ボウリング大会」、青少年育成部の「親子サイクリング」「サンタの宅配」等、コロナ対策をして実施された数少ない行事を取材しました。また、10月から全戸配布のポスティングで費用負担増となることから、社協の「ふくし」、交流センターの「泉が森」と共同発行となりました。紙面は縮小しましたが内容の充実を図っていきたいと思います。皆さんのご協力を宜しくお願い致します。(広報部)

編集後記

！知っていますか？！

フレイルって何？

シリーズ③



今回は「運動」について解説します。

健康的に楽しく生活するためには、感染症に気をつけながら「積極的に社会参加」「運動習慣をもつ」「栄養価が高い食事を、しっかりかんで食べる」を楽しんで実践することがとても大切です。

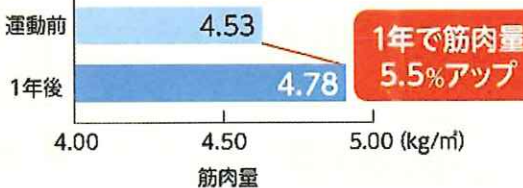
「運動（身体活動）」について

夫婦でウォーキング。「ゆっくり歩き」と「速歩き」を交互にする歩き方で、持久力がついたみたい。自宅で筋トレ体操も続けていたら、階段の昇り降りでも疲れなくなった。うれしい！…とAさん。



■筋肉量アップに運動が欠かせない

対象：要介護高齢者



次号は「食事…」について

ご寄付額 127,000円

令和3年 大口募金 多大なご芳志 感謝致します

令和3年の大口募金をお願いしたところ、左記の方々からご協力を賜りました。寄せられた寄付金は昨年12月、日立市社会福祉協議会あて届けました。ご協力ありがとうございました。

◇ご芳名(敬称略、順不同)

佐藤孝志 志田孝子 高橋幸隆 古市由秋
サトウメンテナス佐藤隆雄 まごころ弁当
日輪寺 株式会社あかつ水産 大賀接骨院
甚六黒澤英敏 中山弁当店 株式会社マガミ
マルイアドバンス(株) 明治ふれあいミルクセンター
藤屋商店 水木学区社会福祉協議会 有志

水木ふくしのひろば

水木学区
社会福祉協議会
Tel/Fax (53) 9530
水木交流センター内

令和3年度を振り返りかえって

今年度もコロナ禍に振り回され、中止や内容の変更等が相次ぐなか、三密回避など感染症対策を充分行い、一人暮らしのお宅を訪問し、各種巡回安全サービスや民生委員・児童委員との情報交換、ネットワーク訪問など限られた活動に終始した一年でした。次年度こそ各行事がスムーズに行えることが望まれます。

▽総務部△

2年にわたり叶わなかった委員研修をコロナの状況を見ながら、来年度はぜひ開催したいと考えています。

▽啓発部△

コロナ禍の影響で計画していた案件もほとんどが中止となり、唯一遂行できたのはコミュニティ広報部と合併した広報「水木ふくし

▽支え愛部△

今年度もお楽しみ交流会、合同サロンは開催できませんでしたがふれあい健康クラブ、各サロンは一部開催出来ました。次年度はコロナが収束する事を願っています。

▽ふれあいなかよし部△

おもちゃライブラリーは会場を大会



サンタさんからのプレゼント



健康クラブでのコマ

更になったことで、環境が大きく変わりました。皆様の参加をお待ちしています。

フードバンクへのご寄付 ありがとうございます



市社協へ届けた善意の食品類

昨年11月後半から約1か月間、生活支援の一環として、日立市社会福祉協議会から寄付の要請があり、これに応えるため学区内全戸にチラシを配布し寄付のお願いをし、さらに交流センターロビーに回収箱を用意しました。

寄付された物品は、お米をはじめレトルト食品や缶詰、調味料など多くの食品類が集まり、12月中旬に市社会福祉協議会あて届けました。ご協力感謝致します。

令和4年度へ始動

サロンや健康クラブなど

サロン、健康クラブ、おもちゃライブラリーの各事業では新年度スタートに向け準備が始まりました。コロナ禍の中での活動で、いろいろな制約される可能性が考えられますが、健康面には十分注意し推進します。具体的内容については改めてお知らせしますので、ご参加をお待ちしています。



泉が森

水木交流センターだより

第189号 令和4年3月20日発行
水木交流センター運営委員会
発行責任者 森 山 和 雄
日立市水木町2-23-20 TEL 52-3225
<http://www.net1.jway.ne.jp/mizuki-1/>



センターだよりQRコード

【4月の主な行事予定】

日(曜日)	時 間	行 事
17日(日)	10:00～	水木学区コミュニティ推進会総会
24日(日)	10:00～	水木交流センター運営委員会総会

【4月の水木学区社協行事予定】

サークル名	活 動 日	活動時間
おもちゃ	4(月), 11(月)	10:00～11:40
ライブラリー	18(月), 25(月)	
サロンいずみ	20(水)	9:00～12:00
サロン東大沼	5(火), 20(水)	10:00～13:00
サロンめぐみ	5(火)	10:00～13:00
サロンみかの原	5(火)	13:30～15:30
ふれあい健康クラブ	1(金), 15(金)	10:00～11:30

※コロナウイルスの状況により中止又は延期となる場合があります。



ご利用頂いた際に忘れ物がないかご注意ください



忘れ物を保管してあります



何か心当たりがありましたら事務所へお問い合わせ下さい

！おめでとうございます！



井坂 早苗さん 鈴木 三枝子さん
スポーツ振興事業にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

令和3年 スポーツ賞の表彰

水木学区コミュニティ推進会総会
4月17日(日) 午前10時00分～

水木交流センター運営委員会総会
4月24日(日) 午前10時00分～
ご多忙の折恐縮ですが、ぜひご出席下さいますようお願い致します。

青色パトロール

今までは水木学区を無音で巡回させていただいておりましたが、新年度を迎えるにあたり防犯力を高める為アナウンスを流して巡回する事に致しました。

『アナウンスの効果に期待しております!!』



花いっぱい運動

枯れ花、衰退花が目立ち始めたので新しい季節を彩りたくプランターの花を植え替えました。ご来館時ご鑑賞下さい。



パンダを日立へ!!

すでに新聞やメディアで取り上げられていますが日立市とかみね動物園は、連携しながらジャイアントパンダ誘致を検討しています。

この度、交流センターのロビーにパンダに関する書籍を集めた特設コーナーを設けました。ご来館時ご利用下さい。



交流センター利用者団体 会員募集!!

団体名 お琴教室(琴の会)
開催日 毎月 第2・4土曜日
時 間 14:00～17:00
連絡先 0294-53-4728
椎名まで

